

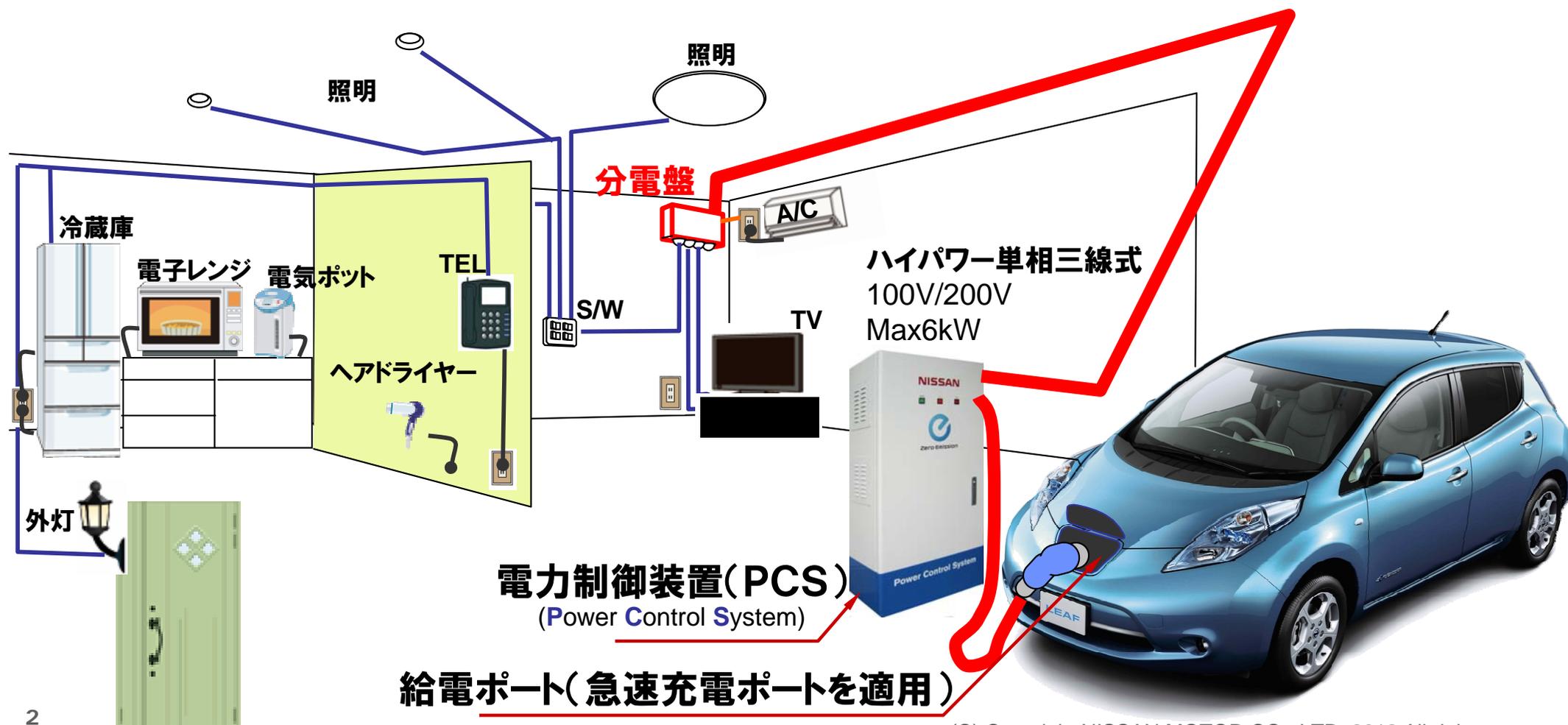
LEAF to Home

2012.7.11

日産自動車（株）

日産リーフからの電力供給システム： “LEAF to Home”

- 駐車中の日産リーフのバッテリーから電力制御装置(Power Control System)を経由し、住宅の分電盤に直接接続するシステム



“LEAF to Home”の利点

①: ピークシフトに寄与

②: 非常時・緊急時のバックアップ電源

③: 太陽光発電の蓄電池



“LEAF to Home”の特長

- ①: 大容量
- ②: 高出力
- ③: シンプルで簡単なワンストップ対応
- ④: 給電・充電双方向対応
- ⑤: 今お乗りの日産リーフに適用



“LEAF to Home”の特長①：大容量

- 蓄電容量 24kWh (満充電時) : 日本の平均的な家庭の約2日分の電力消費量と同等

24 kWh

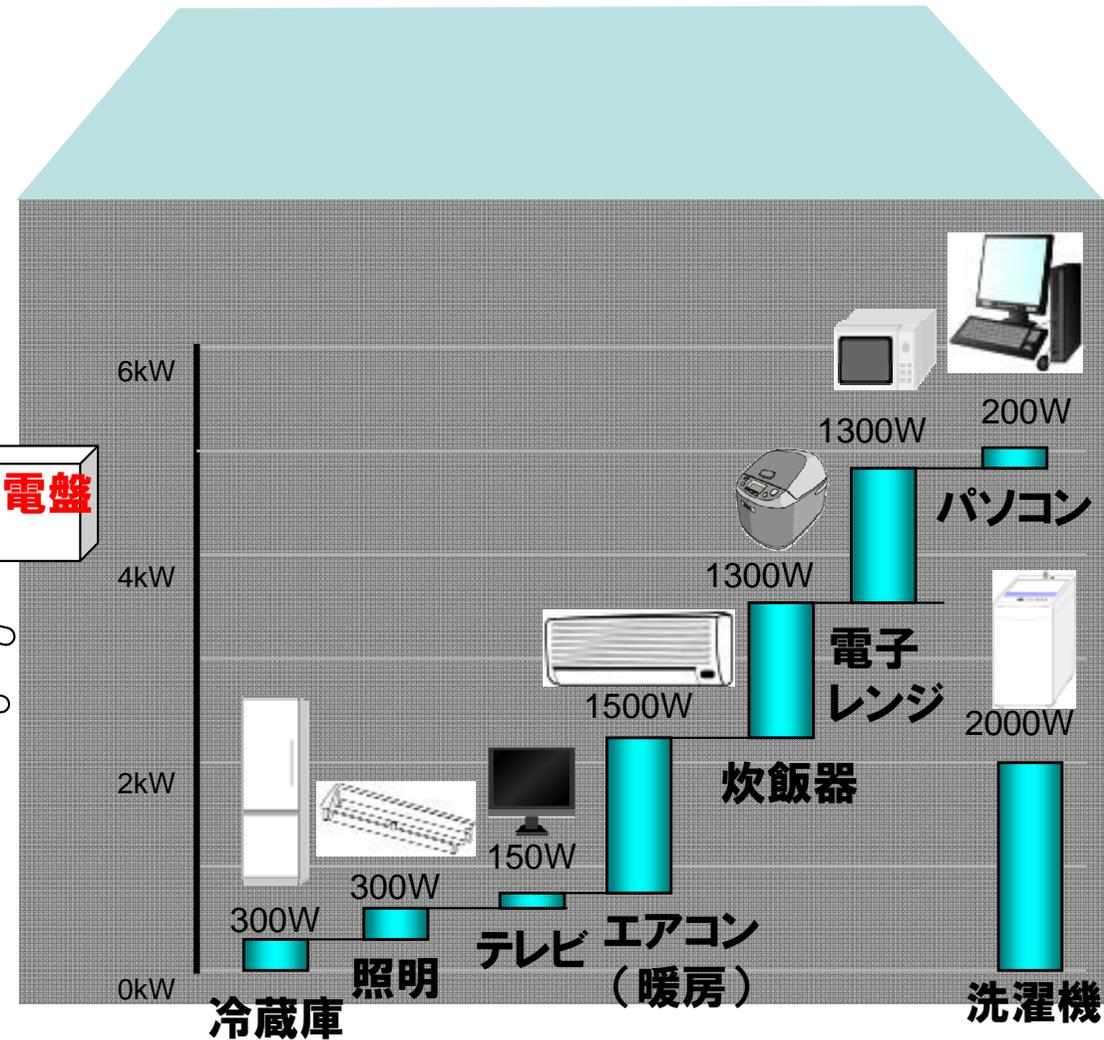


日本の一般家庭の平均的電力
使用量:10~12kWh/日とした場合

“LEAF to Home”の特長②：高出力

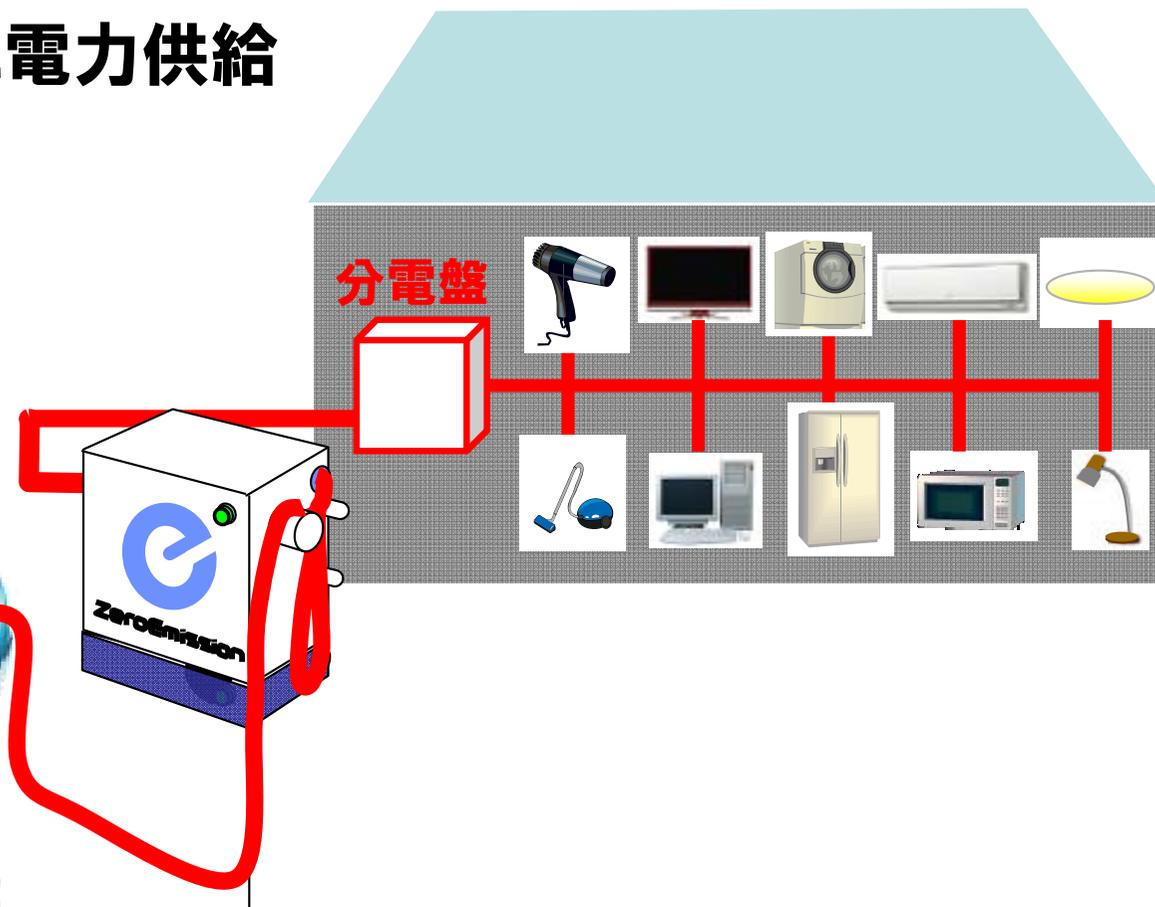
- 出力6kW： 主要な家電製品を一度に稼働させることが可能

6kW



“LEAF to Home”の特長③：シンプルで簡単な ワンストップ対応

- 日産リーフとPCSをつなぐだけで、分電盤から家庭のすべての100V/200Vコンセントに電力供給



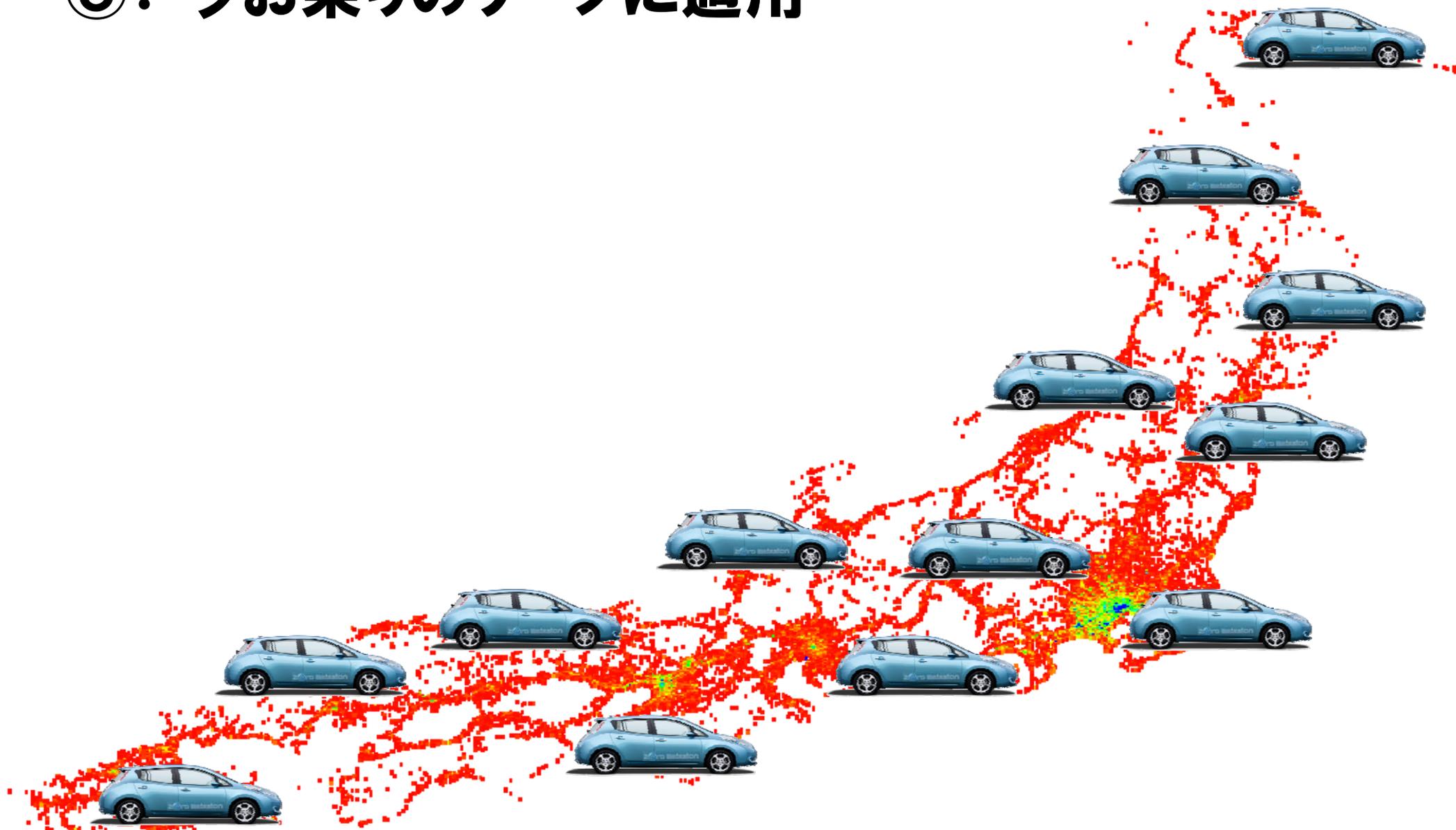
“LEAF to Home”の特長④：給電・充電双方向対応

- 日産リーフから家庭へ電力供給するだけでなく、PCSによる日産リーフへの充電も可能



“LEAF to Home”の特長

⑤: 今お乗りのリーフに適用



ニチコン製 “EV パワーステーション”

■政府購入補助金を適用した場合のお客様実質負担額

➤約33万円、含む標準設置費

■日本で2012年夏発売

